

とよおかし 議会だより



第57号
平成28年8月発行



7月18日 地引網体験 (気比の浜)

も
く
じ

6月定例会の報告	2~3
一般質問に17名	4~12
委員会の動き	12~13
意見書・請願・陳情	14~15
9月定例会の予定、議会を傍聴してほか	16

国民健康保険税条例改正案など 賛成多数で可決

医療費の伸びを見込み、1人当たり税額は10万9,643円

6月定例会を、6月3日から29日まで27日間の会期で開催しました。

定例会では、交通事故の損害賠償額の決定や一般会計補正予算など専決処分を行ったことの報告のほか、工事請負契約の締結や条例の一部改正、一般会計補正予算などの議案について、各委員会で審査を行った後、本会議でいずれも原案のとおり承認・可決しました。

また、意見書及び請願についてはいずれも可決しましたが、陳情については不採択としました。

賛否が分かれた議案

提出された議案のうち、※①環境性能割とは…自次の3件については、反対、賛成の討論がありましたが、採決の結果、いずれも原案可決となりました。

税条例等の一部を改正する条例制定

地方税法等の改正に伴い、軽自動車税へ※①環境性能割を導入するほか、法人市民税の法人税割の税率引き下げ、※②特定の医薬品の購入費用を個人市民税の総所得金額等から控除できる制度などの改正を行うもの。

※①環境性能割とは…自動車取得税が廃止され、軽自動車税についても新しい税制度として燃費にに応じて、軽減税率が適用されるもの。

※②特定の医薬品とは…もともと医療用だった薬が、医薬品小売店で買えるように転用（リスイッチ）されたもので、スイッチOTC医薬品とも言われる。

反対討論（要旨）

アベノミクスの破綻により、消費は一向に回復せず消費税を再延長せざるをえなくなり、法人市民税の引き下げは必要なくなった。法人市民税の引き下げによる減収額は約7800万円で、交付税により補填されるとのことだが、全額が補填される保証もなく、秋の国会で減収の手当がされる予測があるものの約束されているわけではない。

法人市民税を引き下げ、国税の地方法人税を引き上げ、税収を地方交付税の原資とすることで、財政力の脆弱な地方団体の基盤強化を促すもの。市税収入は減収になる一方で、適切な地方財政措置が行われる見込みである。

賛成討論（要旨）

また、軽自動車税の環境性能割の導入、延滞金の計算の特例、特定一般用医薬品等の購入費に対する医療費控除の導入などが含まれており、市民負担が軽減される内容であり条例改正に賛成する。（党派…かがやき議員）

国保条例の一部を改正する条例制定

28年度の1人当たりの医療費の伸びを4・0%と見込み、急激な国保税額増加の緩和を図るため、前年度繰越金の2分の1相当額1億2200万円を活用するとともに、財政調整基金1億円を取り崩し、1人当たりの国保税額を対前年度比9・8%増の10万9643円とするもの。

反対討論（要旨）

高額医薬品が国保財政を圧迫し、国保税引き上げの要因ともなっている。収入200万円のモデル世帯で、ひと月の収入額を上回る国保税である。1億円の基金繰入で9・8%増に抑えた説明があったが、あと5000万円増やすと7・3%増になる。県下10市町では一般会計からの繰入れを実施している。25%の市

民の国保会計に市から補填することはできないという方針だが、25%もの市民の暮らしを応援する市政のあり方の検討を求め、市民の暮らしの現状に立ち9・8%もの引き上げ提案に反対する。（党派…共産党おおぞら議員）

賛成討論（要旨）

医療費は増加傾向であり、国保財政の健全な運営が今まで以上に重要となる。基金繰入金1億円に加え、前年度繰越金から1億2200万円が充当されている。基金残高は国の基準を大きく下回っており、急激な医療費の増加等にも備えながら、計画的な運用を図ることが重要である。1人当たり9・8%増が家計に与える影響は大きいものの、今後の国保財政の健全な運営のためには当局案は妥当であり、基金の計画的な運用を図るとともに医療費の適正化に努め、国保事業の健全な運営を求めて賛成する。（党派…よおかし議員）

28年度国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)

1人当たりの国保税額を10万9643円と見込んだ上で、基金繰入金1億円、前年度繰越金2億4500万円を追加するなど、補正後の予算総額を114億617万8千円とするもの。

の引き上げが見込まれており、賛成できない。(会派：共産党おおぞら議員)

賛成討論(要旨)

過去5年間の動向等から28年度の医療費を推計し、その額から国県支出金等を控除し、必要な財源を国保税として措置したものである。国保税の確保は重要であり、今後も収納率の向上を図るとともに、医療費の適正化対策、基金の計画的な活用を努めることを願う賛成する。

反対討論(要旨)

国保税条例の一部を改正する条例制定に反対した同様の趣旨に基づくとともに、国保税の9.8%

(会派：とよおか市民クラブ議員)

可決した主な議案の概要

但馬広域行政事務組合の規約変更

但馬広域行政事務組合の事務所の位置を、豊岡市山王町から豊岡市役所内に変更するため、構成市町の議会で同文議決を行おうとするものです。

消防ポンプ自動車の購入

消防団に配備する消防ポンプ自動車3台(豊岡

市道路線の認定

港地区気比の気比中道線について、災害時の避難や物資搬入が可能となるよう整備するため、市

道路線として認定しようとするものです。

小中学校の情報機器の購入

市内小中学校で使用する教育用情報機器(パソコンやタブレット、サーバーなど)を、日高町・株式会社ムリサーチから購入しようとするものです。

質問時間短縮へ取り組み

議会傍聴4日間で200人

6月13日から16日まで、17人の議員が一般質問を行いました。議会改革の一環として、質問時間の短縮を目指しており、今定例会では質問、答弁合わせて1時間5分以内を目標として取り組みました。一般質問の内容は4、12ページに掲載しています。また、会期中延べ214人の議会傍聴がありました。豊岡市区長連合会でも研修の一環として議会傍聴を呼びかけられており、6月13日から15日までの3日間で、74名の区長の皆さんがお越しになりました。

意見が分かれた議案等の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

「○」は賛成、「×」は反対を表しています。議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。



議案名等	議員名																審議結果						
	青山憲司	浅田徹	伊賀央	井垣文博	伊藤仁	井上正治	上田伴子	上田倫久	奥村忠俊	関貫久仁郎	木谷敏勝	嶋崎宏之	竹中理	椿野仁司	西田真	野口逸敏		広川善徳	福田嗣久	前野文孝	升田勝義	松井正志	村岡峰男
豊岡市市税条例等の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
豊岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
平成28年度豊岡市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	可決
若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情書	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択

市政を問う

一般質問



木谷 敏勝議員

効果的な施策を 打ち出していかなければ

問 中心市街地を思い切
ってネットでつなぎ、店
舗の予約状況や商品の有
無を確認するなど、情報
提供で市民の利便性を高
めるとともに、ネット企
業関連業者がこの場所
でも仕事ができるように
すれば新しいライフスタ
イルがこの豊岡の地に定
着するかもしれない。ご
意見を伺いたい

答 中心市街地を思い切
ってネットでつなぎ、店
舗の予約状況や商品の有
無を確認するなど、情報
提供で市民の利便性を高
めるとともに、ネット企
業関連業者がこの場所
でも仕事ができるように
すれば新しいライフスタ
イルがこの豊岡の地に定
着するかもしれない。ご
意見を伺いたい

実も含めて早急に検討し、
議会に諮りたいと考えて
いる。

問 中心市街地が目指す
べきビジョンを示した上
でその事業の具体的な役
割分担を明確にし、縦割
りの一つの部署で完結す
るのではなく、関係部署
が緊密に連携をして理解
し、協力し合い、より大
きな効果や結果が出るよ

答 中心市街地が目指す
べきビジョンを示した上
でその事業の具体的な役
割分担を明確にし、縦割
りの一つの部署で完結す
るのではなく、関係部署
が緊密に連携をして理解
し、協力し合い、より大
きな効果や結果が出るよ

問 公民館が設置されて
いる地域は独自の文化と
歴史を持っている。今後
積極的に取り組む地域と
そうではない地域、行政
区に入る人と入らない人
で行政サービスの提供に
格差が生じてこないか、
公平性確保の対策がみら
れないことを危惧してい
る。今後も継続して丁寧
に説明していただきたい
がどうか

答 29地区ごとに運営方
針や課題が異なる。この
違いは地域間格差という
より個性や魅力だ。



奥村 忠俊議員

全中学校の空調整備決定 30年度夏から稼働

問 中学校の空調整備整
備計画が提案された。財
政厳しい中での決意に感
謝する。今年度から始ま
り30年度夏から稼働の計
画だ。事業概要を聞く

答 8 中学校の空調整備
は普通教室など109教
室だ。28年度に実施設計
し、29年度から30年度に
かけて整備する。全体事
業費は約2億8千万円。
財源は合併特例債、過疎
債を併用する。

問 小学校の空調は今後
の課題として検討すると
あるが、中学校の整備完
成後に検討するの
答 対象施設が多く、初
期投資とランニングコス
トの両面で財政負担が大
きい。今後の課題として
検討するが、時期につい
ては未定だ。

問 特定外来生物の駆除を
「オオキンケイギク
の駆除に「協力を」とい

うチラシがあった。黄色
のきれいな花だが、日本
固有の植物生体系を破壊
する特定外来生物に指定
されている。対応策は
答 特定外来生物は外来
生物法で、生態系、人の生
命や身体、農林水産業に
被害を及ぼす外来生物の
こと。飼うこと、運搬す
る行為、譲渡、野外に放
つなどが禁止されている。
現時点で市が
直接防除など
していないが
活動団体への
助成をしてい
る。国、県は
沿道の法面等
刈取りをして
いる。

問 豊岡はコ
ウノトリを始
め自然を大事
にしている。
固有の植物が
失われていく
ことがはつき

問 中心市街
地の空き店舗
空き事務所等
に情報コミュニ
ケーション
関連の企業誘
致をするとい
うことは若い
方々の受け皿
を作るとい
う上で非常に有
効な視点であ
る。今後、関
係条例の改正
も含め、そし
て支援策の充



駅へ続く直線約1kmの商店街

答 中心市街地を思い切
ってネットでつなぎ、店
舗の予約状況や商品の有
無を確認するなど、情報
提供で市民の利便性を高
めるとともに、ネット企
業関連業者がこの場所
でも仕事ができるように
すれば新しいライフスタ
イルがこの豊岡の地に定
着するかもしれない。ご
意見を伺いたい

問 「オオキンケイギク
の駆除に「協力を」とい

うチラシがあった。黄色
のきれいな花だが、日本
固有の植物生体系を破壊
する特定外来生物に指定
されている。対応策は
答 特定外来生物は外来
生物法で、生態系、人の生
命や身体、農林水産業に
被害を及ぼす外来生物の
こと。飼うこと、運搬す
る行為、譲渡、野外に放
つなどが禁止されている。
現時点で市が
直接防除など
していないが
活動団体への
助成をしてい
る。国、県は
沿道の法面等
刈取りをして
いる。

問 豊岡はコ
ウノトリを始
め自然を大事
にしている。
固有の植物が
失われていく
ことがはつき



オオキンケイギクを植えたり掘りたりすることは、禁止されて
います：環境省HPから引用

市政を問う



村岡 峰男議員

収入の11%を超える

国保税はくらし破壊だ

問 国保運営協議会の答申どおり平均9・8%もの引き上げで一人当たり10万9643円と初めて10万円を超えた。市民の所得は下がっている中で合併後最大の引き上げ率である。引き上げ額を抑えるために一般会計からの繰り入れを検討しないのはなぜか

答 国保税は、医療費がとに等しい。不公平だ。上がれば上がり、下がれば下がるという制度設計になっている。非常に大きな医療費の伸びを反映したものであり、やむを得ない。ルール以上の一般会計からの繰り入れは不適切だ。国保の被保険者は、豊岡市の人口の25%であり、あとの75%の人の税を使い、下げるこ

はないと思うが
問 率の問題ではない。40%でも答えは同じだ。例えば道路は通るかどうか別にして誰にでも開かれた制度と、25%にしか開かれていない制度を同率には論じられない。

手話言語条例の制定を求める



東京スカイツリー



こんばんは



台風



こんにちは



地震



元氣

手話で伝える：一般財団法人全日本ろうあ連盟冊子より抜粋

問 年200万円給与収入で収入額の1割を超える21万7400円の国保税だ。一般会計繰り入れは県下で10の自治体で行っている。25%の市民が受益を受ける市の施策はそんなに

答 全国1788の全自治体で手話言語法の制定を求める意見書を採択。全国市長会も制定を求め、県下10の自治体で条例が作られている。豊岡市での条例化を求める
問 条例がなくても、聴覚障害の方のコミュニケーション手段の確保や社会資源整備はできる。国の法整備の動向を注視したい。
問 手話が必要とする輩の方は何名か
答 人数は把握していない。



前野 文孝議員

公共施設再編と民泊を

市の発展につなげよ！

問 公共施設再編計画案が提出されたが、市民への情報提供や意見の聴取をどのように行うのか
答 本庁と各振興局管内の6カ所で市民説明会を開催し、パブリックコメントを実施する予定。広報紙やチラシ等で市民の皆さんにお知らせしたい。
問 人口減少により、学校に代わり文化・スポーツ教育を支えてくれることが期待される各種クラブや協会への意見聴取の必要はないか
答 施設ごとに具体的に検討するなかで協議をしていきたい。

問 公共施設マネジメントについて
答 公共施設マネジメントは財政のコストダウンを目指す、この街を変えるチャンスと捉え、市民サービスを向上させる可能性のある施設の複合

化についてどのように考えるか
問 まちを変えるチャンスだという感覚で複合化も進めていきたい。
問 政府は民泊を営業日の制限を設け、全面解禁の方針を示した。民泊全面解禁は運営の仕方により市にとってメリットも
問 民泊の解禁について
答 政府は民泊を営業日の制限を設け、全面解禁の方針を示した。民泊全面解禁は運営の仕方により市にとってメリットも
問 民泊の解禁について
答 政府は民泊を営業日の制限を設け、全面解禁の方針を示した。民泊全面解禁は運営の仕方により市にとってメリットも



民泊の規制を行い、守りたい城崎温泉街の風情

る可能性もある。
問 民泊の活用法や規制について早急な議論の必要があるのではないか
答 関係者のご意見をよくお聞きしながら市としての対応を検討したい。

市政を問う

一般質問



上田 倫久議員

防犯・発達障害

支援対策について

防犯カメラの設置

問 交通量の多い五荘小
学校・豊岡北中学校の通
学路（下陰・福田地区）
に設置できないか

答 防犯カメラの目的は、
故意に行われる犯罪を未
然に防止することである。
交通事故は故意ではなく
過失であり防犯カメラの
適用は実例としてない。交
通安全については、別の
観点から啓発に努めてい
く。

発達障害への支援対策

問 乳幼児期、児童・生
徒期、成人・青年期の支
援状況はどうか

答 北但広域療育センタ
ーでは、指定管理者であ
る神戸聖隷福祉事業団が、
ひようご発達障害者支援
センター・クローバーの
豊岡プラランチとして県か
ら委託を受
け、事業展
開を行って
いる。児童
発達支援と
放課後等デ
イサービス
である。中
学校卒業後
も、きれめ
なく子ども
を支援して
いくシステ
ムとして
「サポート
ファイル」
を作成して

SOSネットワーク事業

問 現在、2986人の
方が認知症と診断されて
いる。認知症などにより
行方不明になる心配のあ
る認知症高齢者の登録状
況はどうか

答 現在、登録者数は6
名であり、働きかけをし
て登録者数を増やしてい
く。



五荘小・豊岡北中学校の通学路（下陰・福田地区）



福田 嗣久議員

喫緊の課題

空き家、廃屋対策



早急な対応が望まれる特定空き家

特定空き家の対策

問 空き家、倒壊空き家
の実態把握はどのように
進んでいるのか

答 昨年度アンケート調
査を実施、報告のあった
空き家178戸を現地確
認した。早急な対応が必
要と思われる空き家は12
戸、このまま放置すれば
将来危険な空き家となる

おそれがあるものが30
戸あり、区
長に会い調
査報告と今
後の進め方
について協
議したい。
倒壊空き家
の調査は行
っていない。
問 特定空
き家の指定
については
どうか

答 放置す
れば著しく保安上危険と
なる、または衛生上有害
となるおそれのある状態、
また景観を損なっている
状態、周辺の生活環境の
保全を図るために放置す
ることが不適切である状
態にあると認められる空
き家等を特定空き家とす
る。
問 特別措置法の目的を
展開する具体的手順はど
うか

答 固定資産税課税対象
となる家屋は外気分断性、
土地への定着性、住居等
の用途性を有しているこ
ととされ、倒壊した家屋
は課税対象とならない。
その場合の土地は住宅用
地に対する課税標準の特
例は適用されない。除去
に対する支援策は今後の
課題とし現在検討してい
るところである。

市政を問う



井垣 文博議員

地域医療

問 在宅医療を充実するためには、訪問看護ステーションがない地域での整備が必要だがどうか

答 竹野地域において訪問看護ステーションが隣にない。民間事業者のサテライトを設置していただき、それに対し市が支援をすることを事業者と調整する。

問 通院時の負担軽減のため、乗り合いの通院タクシーの制度を検討すべ

答 避難所運営等について、自主防災組織の活動が必要であると考えさせられた。改めて検証し防災計画に役立てたい。



竹野地域にも訪問看護ステーションを

2025年に向けて 更なる地域医療充実を

きと思うがどうか

答 現行支援策の対象外となる高齢者の通院の利便性確保は大きな課題である。効果的な方策を研究する。

熊本地震の検証

問 豊岡市の今後の地震対策にどう生かそうと考えているか

答 避難所運営等について、自主防災組織の活動が必要であると考えさせられた。改めて検証し防災計画に役立てたい。

美しい景観の発見

問 市内の風景映像「ふるさとスケッチ」が完成した。どう活用するのか

答 国内外へのプロモーション活動に活用し、豊岡の魅力を発信していく。

問 ジャジャ山公園から見る竹野浜地区の景観は素晴らしい。この公園を再整備し活用を図るべきと思うがどうか

答 枝を伐採し眺望を確保したい。安心して散策できる公園となるようトイレや柵などの適正な維持管理に努める。

問 住宅の倒壊が死亡者や負傷者の最も大きな原因となっている。市内の建物の耐震化をどう進めるのか

答 27年度末90%の目標に対し一般住宅67%である。耐震改修工事の助成制度等の普及啓発に力を入れる。

治水対策について

問 梶原地区市道から312号線間の水路整備の要望の進捗状況は

答 上流190mが未整備。官民境界の食い違いで中断している。内水対策検討会で総合的に検討している。

問 公共下水道事業の未完成分である西芝樋門から日高中央浄化センター付近の設置計画のあった雨水排水ポンプと公共下水道ポンプ17・4トンはなぜ遅れているのか

答 多大な事業費の問題もあり、実施のめどが立っていない。

地方創生について

問 若者夫婦が豊岡に帰って来るとき親との同居又は近居を選択したとき市から報奨金や奨励金を補助しては

答 現在有効性について



竹中 理議員

希望がゆきわたる 豊岡市に！

検討を続けている。意識調査でも多子出産の面で3世代同居や近居が有効であり、この地域では同居・近居が大きな役割を果たしている。

問 豊岡市独自で靴縫製技術の認定制度や教育制度を確立し、資格を作るなど工夫すれば若者の就労意欲、豊岡への愛着が深まるのではないかと

答 靴協会も実際にブランド力強化のため、議員ご指摘の技術認定の導入が必要だと考えている。業界のリードが重要なので積極的な制度設計をする時に一緒に検討したい。

問 現在各地域を訪問し、関係団体と地域の観光資源の洗い出しと整理をしている。実際にツアーを造成し、ネットや城崎温泉インフォメーションカウンターS.O.Z.O.R.Oなどで販売する。現在、旅行業免許を8月取得予定



梶原水路

西芝樋門

整備が待たれる梶原水路と西芝樋門

豊岡DMOについて

問 着地型観光の具体的な取組みは

答 現在各地域を訪問し、関係団体と地域の観光資源の洗い出しと整理をしている。実際にツアーを造成し、ネットや城崎温泉インフォメーションカウンターS.O.Z.O.R.Oなどで販売する。現在、旅行業免許を8月取得予定

市政を問う

一般質問



松井 正志議員

豊岡版DMOのねらい 地域の稼ぐ力をつける

問 豊岡版DMOは、地域経済の活性化を実現するために、今後どのような目標や戦略などは

答 DMOのねらいは地域全体の稼ぐ力をつけることにある。地域固有の観光で儲ける力をつける

ものが売り物として通用するよう磨きをかけた。当面やるべきことは現状

分析をしっかりと行い、売るといふ経験を積んでいくことである。

問 3人の職員の派遣はどんな根拠に基づくか

答 2人は公益的法人等への派遣等に関する条例に基づいており、もう1人は地方公務員法に基づいて研修派遣するもの。

問 人的援助は条例派遣でないといけない。市が実質的に給与負担をして派遣していることを懸念している。問題はないか

答 財源等については問題がないと認識しているが、改めて研究したい。

民間の鹿処分施設には支援等を行いたい

問 駆除対策により3年間で鹿の捕獲頭数が40%近く増えている。一方で課題が出てきているか

答 捕獲班の高齢化が大きな問題。頭数が増え、その処分が課題と認識している。山で埋設することが大変な

問 捕獲した個体を埋設するか、販売するか、自家消費するかなど、実態を把握しているか

答 実態等については把握している。

問 実態等については把握しているか



豊岡版DMOで外国人観光客の増加も目指す

問 実態を把握していないのであれば、処分について今後どのような方向へ誘導するか、何らかの方針を定めるかなど、検討する考えがあるか

答 食肉加工は有効な活用ではあるが、採算性から運営にはリスクを伴う。民間事業者等が鹿処分施設を考える場合には、支援等を行っていききたい。

問 耐震シエルターを活用した改修工事の推進を比較的安全で住みながら短期間での設置と高齢者や体の不自由な方の命を守る空間確保が可能。補助制度を設けており普及啓発を考える。

安全・安心の暮らし

問 住宅耐震化への取組みは

答 市の27年度目標90%、総務省推計値25年度67%。改修工事は多額の費用を要し進まない。簡易耐震診断や耐震改修助成制度

活用。周知と普及啓発に取り組む。

問 公共施設管理

問 神鍋高原キャンプ場の松枯れ状況に対する見解と今後の方針は

答 松の虫被害により枯れ松となり木陰が少ない。今後は広葉樹の成木の植栽を検討。施設の予約受付業務部門に課題を認識。今後利用者数の

問 JR豊岡駅東西の広場や道路を対象に4台設置。県の制度にあわせ、地域団体を対象に補助制度がある。効果は犯罪の未然防止や犯人の検挙に一定のものがあ



井上 正治議員

安全・安心の取組みと 公共施設管理

と協議、連携しながら必要な箇所に設置を検討。

問 学校には、優先的に防犯カメラの設置を行うべきだ

答 学校の設置状況は少ないと思う。県の実践的安全教育総合支援事業を活用し普及させたい。

問 神鍋高原体育館の今後

答 譲渡先を募ることも検討。譲渡の具体的な条件は今後の課題、検討の過程で地元理解を得る。

問 JR豊岡駅東西の広場や道路を対象に4台設置。県の制度にあわせ、地域団体を対象に補助制度がある。効果は犯罪の未然防止や犯人の検挙に一定のものがあ



本年5月の神鍋高原キャンプ場内

市政を問う



西田 真議員

口腔保健センター設置

問 障害者(児)、要支援者、要介護者、一般歯科医院に通院できない方のための口腔保健センターは、兵庫県下に13箇所あるが但馬では1箇所もなく非常に困っているとの声を聞く。また、口腔機能維持が健康寿命を延ばすことになると言われていいる。設置が必要と思うがどうか

答 必要性については十分認識している。予防から治療まで一貫した歯科保健医療体制の整備は必要であると思っており、今後は歯科医師会とも十分連携しながら、対策を検討していく。

熱中症対策

問 小・中学校の運動会、体育祭は9月の残暑が残る秋開催だが、熱中症対策として5月、6月の春開

催はどうか。また暑さ対策、熱中症対策として体育館入り口付近に冷水器の設置はどうか

答 6月と9月の気象状況を比較したら大きな差はない。1学期には修学旅行、自然学校等あり、総合的に判断すると、現状での開催でいきなりお茶を各家庭より持参し、こまめに水分補給させることで暑さ対策、熱中症対策に努めている。このことから、冷水器を設置する計画はない。

有害鳥獣対策

問 現状を見聞きすると山間部は依然として被害

が軽減されない。被害の推移及び高齢に伴う狩猟者の現状と課題はどうか

答 竹野、城崎、日高地域に農業被害が増加している。シカ捕獲専任班による捕獲対策や集落柵の整備における防除対策を強化し、被害の抑制を図っていききたい。今後も狩猟者の確保、育成に努めてまいりたい。



口腔センター内の治療台：兵庫県歯科医師会HPから引用

障害者にも住みよい

環境整備を



伊賀 央議員

日高医療センター

問 療センターのあり方検討で、住民要望がどう織り込まれているのか、また現場の判断がどう反映されているのか、やりとりの中からは伝わってこない。医療がドクターを



あり方検討委において無床化の検討もされる『日高医療センター』

起点とする時、現場のモチベーションがどうなのかを大切に考えねばならない。今回、眼科センターを豊岡病院に戻す方向が、なぜ判断されたのか

答 高齢者が学びの拠点等が、なぜ判断されたのか

問 高年齢が進む中での眼科治療は、まずは救急対応力があり、併発症の対応、他科との連携が必ずや必要になる患者が増えてお

答 高年齢が進む中での眼科治療は、まずは救急対応力があり、併発症の対応、他科との連携が必ずや必要になる患者が増えてお

街の再創造に向けて

グランドデザインを描け

官民協働も検討しエリアは大開通りを中心に市街地の中で検討したい。

問 街の将来をどうするのか。増える高齢者に優しい街づくりとして、日常生活をどうバックアップするのか、買い物機能をどうするのか、医療の機能はどうか。これらの配置も含め機能を想定する姿が何もないければ、皆が自由に動く。余計に若い人が出ていく。この街をどうしたいのかグランドデザインを書くべきか

答 問題意識はよくわかるが、今全体の構想を書いても、人々は恐らく全くピンとこない。皆がその必要性を意識し、人々の意識の成熟というものが要だ。今グランドデザインを作るタイミングではないと思う。

市政を問う

一般質問



伝承芸能の「奈佐節」

て、県保育協会を通しての支援策にタイアップして着在保育士に職場復帰してもらう計画はないか

問 伝承芸能の保存、継承の考え方と財政支援はどうか
答 伝承芸能は地域で守り、次世代へ継承されるのが基本だ。財政支援については、新しい地域コミュニティ組織の中で交付金の上乗せも考えられる。

問 五荘小学校と北中学校との連絡道路整備とあわせ車両進入道路2ルートの必要性の認識を問う
答 車両進入道路の2ルート化、北中学校との連絡道路整備の計画はない。また、大規模校同士であり教育上の必要もない。

問 五荘小学校と北中学校の間は落差があり難しいと聞いているが、五荘小学校へ、もう1本道路が必要ではないか
答 必要性は特に感じていない。

問 避難所への物資の搬送、避難者の移動を考慮して地元の自主防災組織を要望していききたい。
答 今年度中に測量に着手し、通学路の危険と思われる区間から優先的に工事着手されると聞いている。空き地など工事がしやすい箇所からの着手も含め、早期事業着手、事業完了を引き続き県に要望していききたい。



上田 伴子議員

臨時保育士の待遇改善は必要不可欠だ！

問 待機児童の数と入所見込みはどうか。また、保育士の充足状況はどうか
答 待機児童は、現在15人で、保育士の確保状況を見て、入所してもらおう。保育士が不足し、八条認定子ども園では一時保育を休止している。

問 従来からの公民館活動と地域コミュニティセンター移行への市民理解
答 公民館は、社会教育の柱としてコミュニティの基礎を支える役割を担っていた。すべての地域が同じようにできていくとは思っていない。うまく回転していかない所は支援していく。

問 保育士の不足については、臨時保育士と正規保育士の労働条件に大きな差がある。同一労働同一賃金はどこに生かされているのか
答 経験年数10年で月額7万2000円、年収で約150万ぐらいの差がある。国から、非正規雇用の待遇改善が打ち出されているので、それを見ながら、労働条件について検討していきたい。

問 公民館は、社会教育の柱としてコミュニティの基礎を支える役割を担っていた。すべての地域が同じようにできていくとは思っていない。うまく回転していかない所は支援していく。



青山 憲司議員

子ども達(市民)の安全確保は最優先だ！

問 五荘小学校・五荘奈佐幼稚園への車両のアクセス道路は1本しかない。通学・通園の安全確保、災害時の避難路確保、小・中連携の観点から北中学校との連絡道路整備とあわせ車両進入道路2ルートの必要性の認識を問う

答 避難所としての避難路というのとはまた別の考え方だ。2ルートにするイメージができない。

問 避難所としての避難路というのとはまた別の考え方だ。2ルートにするイメージができない。

問 避難所としての避難路というのとはまた別の考え方だ。2ルートにするイメージができない。



自警団による五荘小～北中の山道(避難路)整備

市政を問う



浅田 徹議員

水防、内水対策及び地域コミュニティを問う

問 豊岡市街地の円山川堤防高さは計画より1m低い状態だ。消防団の配置を含めた具体的な洪水対策が必要と考えるが

答 国交省より重要水防個所は聞いていたが、消防団ごとの管轄エリアは決めていない。水防時の状況に応じて、応援体制をとるように考えている。また、国交省には、事前に堤防の低いところがあれば、平時から土のうを積んでおく検討を提案しており、緊急時の水防活動については、一番効果的な方法を改めて協議したいと思っている。

問 六方川、八代川の内水河川について、浸水想定区域の指定及びポンプ排水の効果の検証は進んでいるか

答 現在、内水対策のハード面の対応の検討を進めているが、浸水想定区域の検討については、そのこと自体の必要性があるかどうかについてもしっかりと検討したい。八代川のポンプ効果は、県から直接聞いていないが、今後の状況を確認しながら考えていきたい。

問 防災教育という観点で、公共公益施設や小・中学校の通学路等に標高標識の設置ができないか

答 地区集会所には、標高表示を検討したいと考えている。通学路については、有効性やあるいはコスト等も含めて検討は行いたいと思っている。

問 地域コミュニティにおける、社会教育、福祉、防災等に対して、市の立



今年の6月に実施された豊岡消防団による水防訓練

ち位置や方針を具体的にはつきり示す必要があると思うが

答 現在、各部署で地区の取組みにどう対応するか検討・調整中である。社会教育についても、人づくり分野を応援する体制や市の生涯学習のあり方、地域と一緒に生涯学習活動を図るための方策等の検討を進めている。



広川 善徳議員

視覚障害者への住宅改造費助成の実施を

問 視覚障害者の方への住宅改造費助成はないのか。全盲の方でもないか。全盲の方でもないか。全盲の方でもないか

答 現時点、助成対象としていない。県内の市町も対象としているところはないが、視覚障害者の方を除外する合理的理由はどこにもない。これは市町村事業であり、市の判断のできるもので、できるだけ早く制度改正を行いたい。

地区要望書の早期回答

問 道路改修等、地区要望書の回答は迅速にされているか

答 毎年多くの要望があり、現場調査や対応の検討を行っており、回答に時間を要する場合はあるが、早い回答に努める。

問 一昨年から要望が出されている国道178号西浅黒交差点から北向き市道改修要望に対し計

画はあるのか無いか

答 区への回答ができていなかったが、26年度に路面性状調査を実施しており、計画を策定し、計画的に実施する。

前川下流域の環境整備

問 前川下流域は毎年住民により一斉ごみ撤去作業を実施している。しかしヨシや雑木が繁茂し大変やりにく

中での作業だ。危険でもあり、雑木等の処理は出来ないか

答 雑木伐採は今年度の実施について検討する。

オレンジリングの形態

問 認知症サポーターに

渡される「オレンジリング」は普段着用しにくい。バッジとか携帯ストラップのようなものは考えられないか

答 「オレンジリング」は全国共通で知られている。バッジ等もあるが、これからもオレンジリングの普及に努める。



雑木が繁茂する前川下流右岸

市政を問う

一般質問



廃止が検討されるひぼこホール



伊藤 仁議員

公共施設再編計画(案)

問 施設保有量の最適化や財源は目標通りの削減となったのか

答 長期財政見通しとの整合では、削減不足だ。今後、40年間で年平均約33億円と試算しており年

廃止・統合施設の 基準づくりと市民理解を

間約13億円の削減となる。計画案は、必要性や利用状況の精査のもの

問 提案なのか

答 利用状況を一番の中心とした。少ないと市民の要望が小さいと理解している。財政問題も合わせながら目標値を定めていく。

学校整備計画との整合性は

問 図られているのか。下限に達している学校整備について財政課としての意見は反映されているのか

答 財政の状況がどうであるか、再編計画検討委員会メンバーでもあり情報を持った上で学校整備計画も検討されている。

出石文化ホ

ール(ひぼこホール)の廃止検討の考えは

答 すぐに廃止ではなく、そういう方針ではあるが、建物の状況や利用状況を踏まえ適切な時期に検討する。

問 東大谷屋外運動場と奈佐森林公園の統合・廃止の考えは

答 市民にとってどちらを残した方がいいのか、あるいは両方とも残す必要がないのか、その施設の必要性と利用状況がどうなのか、市民の要望はどうか、その辺が大きな判断材料となる。

問 収支が好転しない場合「北前館」の温泉の廃止や「たんたん温泉福寿の湯」の民間委譲または廃止の猶予期間は

答 地域の皆さんとの関係もある、何年とは申しあげるのは難しい。状況を見ながら判断したい。

常任委員会・特別委員会・議会運営委員会の動き

各種事業の先進地の調査、事業の執行状況確認、管内行政関連施設等の現状・課題の把握などのため管内・管外行政視察を行っています。

常任委員会

【文教民生委員会】

管内視察 (5月30日)

- コミュニケーション教育の現状について (三方小学校)

管内視察 (6月21日)

- 英語教育の現状について (合橋小学校)
- とよおかがんばりタイム (放課後補充学習)の現状について (八条小学校)

【建設経済委員会】

管内視察 (5月23日)

- 所管主要事業箇所の現状と課題について (但東シルク温泉やまびこ、道の駅「神鍋高原」、竹野「北前館」)

特別委員会

【議会広報特別委員会】

管外視察 (7月11日・12日)

- 議会だよりの編集について (滋賀県甲賀市)
- ICTを活用した広報の取組みについて (滋賀県大津市)

【交通網問題調査特別委員会】

管外視察 (7月14日・15日)

- 地域公共交通の取組みについて (香川県高松市・坂出市)

【防災対策調査特別委員会】

管内視察 (6月22日)

- 円山川水系河川の整備状況について (国交省豊岡河川国道事務所) (ひのそ地区築堤等、戸島地区輪中堤、本川中流破堤箇所、加陽地区湿地、中郷遊水地)

管外視察 (7月13日・14日)

- 三好市における防災・減災対策について (徳島県三好市)
- 徳島県における土砂災害及び内水対策について (徳島県県土整備部)

議会運営委員会

管外視察 (8月8日~10日)

- 議会改革等の取組みについて (栃木県日光市、福島県会津若松市)



常任委員会 管外視察報告

総務委員会

5月17日～19日

(神奈川県秦野市)

「公共施設再配置推進事業の取組み」について

「公共施設の更新(老朽化)問題は、全ての自治体を取り組まなければならない課題。そのためには勇気が必要。」と説明したカリスマの担当課長には、年に140回を超える講演依頼があるという。秦野市は、この問題に早くから取り組み、原則新規の公共施設は建設せず、公共施設の更新は機能を維持しながら、優先順位を付け大幅圧縮を行う方針である。

市民理解を得るには、何か隠しているという印象を与えず、何もしなければ将来大変なことになることを、客観的に説明する必要がある。大変な作業であるが本市も先進地の教訓を学び、取り組むべきである。

(富山県南砺市)

「地方創生に向けた南砺市移住・定住対策の取組み」について

南砺市は「住みたい田舎」などのランキング調査で常に上位にランクされ、世界遺産である合掌造りの里「五箇山」がある。この町は子育て、移住・定住、就業・起業などの支援施策が充実し、婚活支援事業「なんとおせっかさん」(会員120名)の仲人役は、これまでに210回のお見合いを設定し、62組を成婚に導いている。

移住定住施策は、「知り・伝える」↓体験する・受け入れる↓移住・定住へとつながり、この間に11分野に分類された事業・サービスが準備されている。移住体験ツアーも大きな成果をあげ、具体的で興味を引く施策は参考になった。



50倍を超える移住の応募があった世界遺産・相倉合掌造り集落内の建物

文教民生委員会

5月17日～19日

(東京都八王子市)

「防犯カメラの設置(全小学校通学路)」について

学校と地域が連携して行う登下校時の見守り活動を補完し、通学路の安全を確保するため、全小学校の通学路に1校当たり5台を目安に防犯カメラを設置する計画で、28年度にすべて設置する予定。東京オリンピックを控え、補助制度を設け設置に取り組んでいる。

二、「消費生活センターの設置」について

「安全・安心な消費生活」の実現を図るため、消費者の自立支援を基本とし、近年の消費者を取り巻く環境の急激な変化や、消費者を取り巻く状況、消費行政において市が取り組むべき内容を考慮し、重要課題を掲げ取り組んでいる。

一、「防犯カメラの設置(全小学校通学路)」について

学校と地域が連携して行う登下校時の見守り活動を補完し、通学路の安全を確保するため、全小学校の通学路に1校当たり5台を目安に防犯カメラを設置する計画で、28年度にすべて設置する予定。東京オリンピックを控え、補助制度を設け設置に取り組んでいる。

二、「消費生活センターの設置」について

「安全・安心な消費生活」の実現を図るため、消費者の自立支援を基本とし、近年の消費者を取り巻く環境の急激な変化や、消費者を取り巻く状況、消費行政において市が取り組むべき内容を考慮し、重要課題を掲げ取り組んでいる。

建設経済委員会

5月18日～20日

(長野県長野市)

「中山間地域の農業振興」について

長野市は、有害獣対策として農林部に「いのしか対策課」を設け対策に当たっている。

長野市議会議会としても農政を重点課題として積極的に活動を行っており農業関連4団体の農業振興に関する条例制定の要望書を受け、平成25年9月に「農林業振興対策特別委員会」を設立し、「農業振興条例」の制定を議員提案で目指すことになった。



熱心に説明を聴く委員(八王子市役所にて)

条例骨子案をまとめあげ、平成26年12月市議会において「長野市農業振興条例」を可決、平成27年1月に施行した。

二元代表制の一翼を担う議会が市民の意見をしっかりととらえ、農業振興に大いなる成果を上げたことに敬意を表したい。

意見書・請願・陳情

意見書

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

全会一致 可決

〔要旨〕

現行の介護保険制度による福祉用具、住宅改修のサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図るといって極めて重要な役割を果たしている。次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しにおいては、介護が必要な方の生活を支える観点から検討を行うことを強く求める。

無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書

全会一致 可決

〔要旨〕

災害の防止、安全で円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化の推進に関し、基本理念や責務、推進計画の策定等を定めることにより、施策を総合的、計画的かつ迅速に推進する必要がある。よって、国会におかれては次の事項を実現されるよう強く要望する。

〔記〕

公共の福祉の確保や生活の向上、地域経済の健全な発展に貢献する、無電柱化の推進に関する法律を早期に成立させること。

日米地位協定の抜本的な改定を求める意見書

全会一致 可決

〔要旨〕

さる5月19日沖縄県うるま市の女性が遺体で見えられ、米軍軍属が逮捕された。米軍関係者による事

件・事故が起こるたびに犯罪の再発防止を求めてきたにもかかわらず、再びこのような事件が発生したことは極めて遺憾である。基地がある故の多くの犠牲と過重な負担に思いを馳せ、政府は日米地位協定についてあらゆる手段を講じ、実効性ある再発防止策を早急に講じるよう強く求める。

〔記〕

- ①被害者及び家族への謝罪並びに完全な補償を行うこと。
- ②実効性ある抜本的な犯罪の再発防止策を講じること。
- ③日米地位協定の抜本的な改定を行うこと。

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

全会一致 可決

〔要旨〕

義務教育費国庫負担制度は、「国による最低保障」の制度として、義務教育水準を確保するために不可欠な制度であり、現行教育制度の根幹をなしている。しかし、負担割合が、2分の1から3分の1に縮小され、地方交付税に依存する度合いが高まった。教育予算は、未来への先行投資であり、子どもたちが等しく良質な教育が受けられることは、憲法の保障するところである。よって、下記事項について、特段の配慮をされるよう強く要望する。

〔記〕

義務教育費国庫負担制度について、制度を堅持すること。

子どもたちと向き合う時間の確保に関する意見書

全会一致 可決

〔要旨〕

子どもたちに豊かな教育を保障することは、きわ

めて重要なことである。多くの都道府県で、少人数教育が実施され、大変有益であると評価されている。しかし、義務教育費国庫負担が縮小され、自治体において教育予算を確保することは困難となっている。さらに、低所得者層の拡大・固定化が進んでおり教育格差につながってきている。自治体の財政力や所得の差によって、子どもたちが受ける「教育水準」に格差があってはならない。よって、下記事項について特段の配慮をされるよう強く要望する。

〔記〕

- ①「子どもたちと向き合う時間の確保」をはかり、きめ細かい教育の実現のために、少人数学級を推進すること。
- ②学校施設整備費、就学援助・奨学金、学校の安全対策など、教育予算の充実のため地方交付税を含む国の予算を拡充すること。

請願

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する件

みなし採択

提出者

兵庫県教職員組合豊岡支部

支部長 藤本 丈永

子どもたちと向き合う時間の確保に関する件

みなし採択

提出者

兵庫県教職員組合豊岡支部

支部長 藤本 丈永

以上の2つの請願書は、同趣旨の意見書案を先に可決したことにより、みなし採択となりました。

意見書・請願・陳情

陳情

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める
陳情

反対・賛成討論、採決の結果 不採択

提出者 全日本年金者組合但馬支部豊岡班

班長 稲葉 淳

〔要旨〕

この3年間で年金が2・5%削減、さらに2015年度マクロ経済スライドの発動で年金削減は合計3・4%になり、社会保険料の相次ぐ引上げ等、高齢者の生活は厳しさを増している。今、貧困状態にある若者達が数十年後には膨大な数の貧困高齢者になるという事態になりかねない。持続可能な年金制度の早期構築を進めなければ若者の年金離れが一層進み、年金制度への信頼はさらに低下することが懸念される。

以上の趣旨から下記事項について意見書の提出を陳情する。

〔記〕

- ①年金の更なる削減をしないこと。
- ②年金の隔月支給を国際水準並みに毎月支給に改めること。
- ③年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと。

〔委員長報告〕

本件は、国に対して①年金の更なる削減をしないこと②年金の隔月支給を国際水準並みに、毎月支給に改めること③年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないことを求める陳情である。委員会において、慎重に審査し採決を行った結果、本件については賛成少数により不採択とすべきものと決定した。

〔陳情に賛成討論〕

会派…共産党あおぞら議員

高齢者の生活を支える年金制度だが、この3年間で2・5%の削減、さらに昨年度はマクロ経済スライドの発動で0・9%の削減となり、手にする年金は大きく減少しています。その上国保税や介護保険料、消費税8%、水道も下水道料金も引き上げられた。年金積立金の株式市場への投入枠を20兆円も拡大し、昨年度1年間で7兆円もの損失を出したといわれ、さらなる信頼喪失の増幅となっている。不採択すべき内容は一つもない。

〔陳情に反対討論〕

会派…市民クラブ議員

現行の年金制度は、マクロ経済スライドを採用している。この制度は、長期的な給付と負担のバランス、若年者の負担や国庫負担を考慮し、将来にわたって年金制度を安定させ、維持し続けるため導入されたもので年金の更なる削減をしないことには賛成できない。隔月支給も現段階では格別不利益を被ると聞いていない。年金支給年齢の引き上げも政府が社会情勢を踏まえ、適切な判断をされると考える。よって、この陳情を不採択とすることに賛成する。

〔陳情に賛成討論〕

会派…みらい議員

マクロ経済スライド方式では実質年金額はこの先下がり続けることを意味し、願意である更なる削減はしないという項目は厳しいが、本市は平成26年3月に、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が国内債券の比率を引き下げる運用等に対し「年金積立金の被保険者の利益のための安全、確実な運用に関する意見書」を全会一致で採択しており、今陳情に見る年金生活者の不安、またそれに対する願意は十分理解できる。よって願意採択とすべきだ。

この陳情は、反対・賛成討論のあと、起立採決の結果、賛成少数で不採択となりました。

本会議で追悼のことば

古池信幸議員ご逝去



去る5月17日、病気のため古池議員がご逝去されました。6月定例会初日に、議会を代表して同会派の団長である奥村忠俊議員より、生前の古池議員の議会での精力的な活動ぶりなどが述べられ全員で黙祷しました。

心からご冥福をお祈りします。

